

2024年3月 最新式 CT 装置を導入しました



『Aquilion ONE PRISM Edition』 320 列 キヤノン社製

今までになかった人工知能（AI）の導入や最先端の技術により、さらに高精度の診断が可能となりました。

◆特徴

- 16cm の幅をわずか 0.27 秒で撮影できるため、従来の装置と比較し、より高速な撮影をすることが可能となりました。動きによるブレの影響を少なくすることができます。
- AI の導入により、従来の装置よりも更に放射線（X 線）による被ばくを低減させることができます。
- 通常の撮影や血管や骨の 3D 画像の他、血流を動画として保存する 4D 撮影も可能となりました。

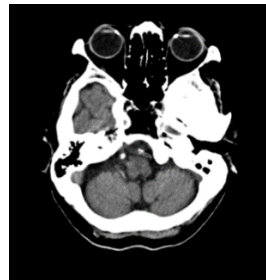
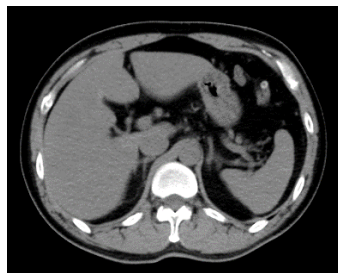
◆CT 検査とは

ドーナツ状の機械の中に入り体の周囲から X 線をあてます。得られたデータをコンピュータ処理することで、体を輪切りにした画像を得ることができます。病気の診断や治療方針を立てるために用いられます。比較的短時間で広範囲を撮影できるのが特徴です。

◆検査の種類

単純 CT 検査

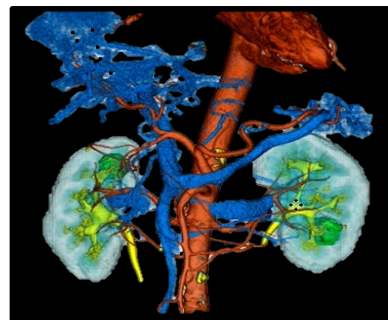
造影剤という薬を用いない検査のことで、頭部、胸部を始め全身の検査を行います。特に脳出血、肺炎、肺がん、骨折などの診断に使われます。



造影 CT 検査

造影剤という薬を静脈から注射し、単純 CT 検査では見えにくかった腫瘍や血管などが明瞭になり、より正確な診断に繋がります。

頭や心臓などの血管走行や狭窄、組織の虚血や腫瘍の良悪性の鑑別に使われます。



◆検査について

検査にかかる時間は 5 分程度です。造影検査を行う場合は、検査の途中で静脈から造影剤を注射し 20 分ほどかかります。撮影部位によっては検査前の食事制限や、検査中に息止めが必要となることもあります。

◆CT 装置紹介

当院では診断用に 2 台の CT 装置を設置しています。



『Aquilion ONE PRISM Edition』

320 列 キヤノン社製



『SOMATOM Definition AS』

64 列 シーメンス社製